

すばらしい運動会になりました。



5月21日に、運動会が開催されました。5月に開催するのは初めてのことでしたが、さわやかな晴天に恵まれ、保護者や地域の方々の声援も受けて、子供たちは精一杯がんばりました。臨席いただいた市長や教育長等の御来賓の皆様からは、開会式の態度、歌声の大きさ、秀峰高校の新体操部に教わったラジオ体操の完成度の高さに賞賛のお言葉をいただきました。



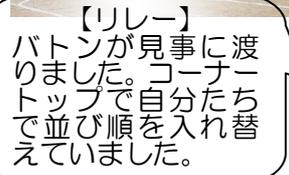
また、5、6年生のリーダーを中心にした応援や、係活動もきびきびした動作で素晴らしかったですね。何より、1年生が入学して1カ月半ほどで、小学校のルールで全部の競技をやり遂げていること。応援や式に臨む態度も2年生以上と同じようにできていることが素晴らしかったとお褒めの言葉をいただきました。短期間でよく鍛えられていると驚かれていましたが、指導した私たちも、子供たちの底力には感心するばかりでした。応援された本番には、通常より一層の力が出ていたと感じました。

今年度の運動会のスローガンは、「全力を出し切り、感動をあたえる運動会にしよう！」でしたが、そのスローガンどおり、力を余すことなく出し切った子供たちの姿には大きな感動をもらいました。また、子供たち自身も皆さんの声援や励ましの声をいただいて、力の限りを尽くしたことで、満足感や充実感を得られたことが、大きな自信となったことでしょう。準備からお手伝いいただいた保護者の皆様、応援をいただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。

運動会の一コマ



【徒走】
1・3・5年は身長順、2・4・6年は走力順で走りました。高学年の走りは迫力満点です。



【リレー】
バトンが見事に渡りました。コーナートップで自分たちで並び順を入れ替えていました。



【組体操】
難易度よりも完成美を追究しました。1つも崩れることなく見事な演技でした。

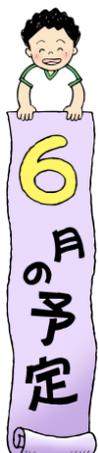


【綱引き】
練習では、赤が圧倒していましたが、本番で白が意地を見せました。力は互角でした。



【団技】
どの学年もタッチの差でゴールを出し切りました。

【団長】
赤団の吉田琉生君、白団の熊ノ迫 琉君お疲れ様でした。これからも、学校のリーダーとして、西小をよろしくお願いします。



- 1日(木) 田植え 心肺蘇生法研修
 - 2日(金) 歯科検診、プール清掃(5年)
 - 6日(火) ALT訪問、委員会活動
 - 7日(水) 読み聞かせ・教育相談
プール開き(6年~4年)
 - 8日(木) 社会科見学(6年)プール開き(2年)
 - 9日(金) プール開き(3・1年)清掃班会
 - 12日(月) 社会科見学(3年・史跡めぐり)
 - 13日(火) クラブ活動(60分)
 - 14日(水) 児童集会(委員会発表)、ALT訪問
 - 16日(金) プール清掃(6年)
- PTAジュース販売 17:30~

- 19日(月) 社会科見学(4年老人ホーム)
- 20日(火) 代表委員会
- 21日(水) 児童集会(委員会発表)
- 22日(月) 低学年読書の時間
幸ヶ丘小との交流学习(高)
- 23日(金) ALT訪問 プール清掃(5年)
- 27日(火) 漢字、計算コンテスト
クラブ活動(60分)
- 28日(木) 全校朝会・ALT訪問
- 30日(金) プール清掃(4年)

不審者対応の避難訓練



24日(火)に、不審者に出会ったときにはどのように対応すればよいのか、全校児童で学ぶ集会がありました。

文部科学省から配布されているDVDを使って、「車に乗るよう声をかけられたとき」「しつこくつきまとわれたとき」「無理矢理連れ去られようとしたとき」の3つの場面を見ながら、意見を出し合いました。不審者に対して身を守るための合言葉を「イカのおすし」と言います。

イカ→知らない人についていかない
の→他人の車にのらない
おお→おお声を出す
す→すぐに知らせる

これに加えて、「不審者の車のナンバーの数字を1つでも覚えておくこと」も必要なことをスクールリーダーの方からお話がありました。暑い季節には、不審な行動をする人が多くなります。お子様から登下校中に不審な人の話を聞いた時は、担任、または学校に直接お知らせください。学校から警察に通報しますし、市内の小中学校にも知らせます。

米作りがスタートです。

今年の米作りは、社会科で学習することもあり、5年生が中心になって進めています。

これまではPTAの環境整備部やJA青年団が全て準備をしてくださった後に田植えと稲刈りと脱穀だけを行えばいいだけでした。しかし、今年度は体験しながら学ぶことを中心に据えて、準備段階の打合せから5年生の児童に同席させて、質問をしたり、準備や活動で自分達にできることを考えさせたりしながら学習を進めています。

24日には、田植えの準備として、田おこしと畦作りを行いました。子供たちは、シャベルとくわを使って手作業であぜ道を作っていました。慣れない作業で大変です。その近くで、トラクターが専用の道具を使ってきれいな壁を作っていくのを見て、「ぼくたちの作業じゃ日が暮れるね」「土手が堅くてきれいにできてる」等手作業の大変さ、機械の良さなどを肌で感じてよい勉強になったようでした。6月1日は田植えです。豊作になるように祈りを込めながら一生懸命植えることでしょう。PTAの皆様、JA青年部の皆様よろしくお願いします



【畦を手で固める子供たち】【トラクターの作業】

「いも植え」の準備もバッチリです。

24日の米作りの準備が終わった後、運動場の東側にある学校園に、芋を植えるための畝立てとマルチかけを、環境整備部の方にいただきました。2年生が生活科の時間に植えます。作物を育てる体験はとても大切です。人は植物や動物の命をいただいて生きていますから、この体験を通して食物に対する感謝の気持ちを学んで欲しいと思っています。

学校園は、とてもいい黒土ですし、マルチもきれいに張っていただきましたので、生長の様子がとてもよく分かります。秋の豊作を期待したいです。



西小林中学校区連絡協議会の報告

25日(木)に、今年度第1回の西小林中学校区連絡協議会がありました。これまでに、西小林中校区の3校は、各学校で学校運営協議会を開き、平成29年度の学校経営ビジョンを説明し、ご意見を伺い、御理解していただいた上で承認を得ています。この会では各校がそれぞれ報告を行い、さらに、3校共通の課題を話し合ったり、方針を決めたりするための会です。今年度は、主に次の2点を協議しました。

1 につこばまちづくり協議会との連携

小林市は平成29年3月に、第2次小林市総合計画を策定し、2025年までの基本理念を明らかにし、基本方針を示すとともに、その施策を「にぎわい」「いきいき」「まなび」「くらし」の4つのキーワードに分けて示しました。

につこばまちづくり協議会も、17日に行われた総会で、小林市の基本構想に基づく地域づくり計画を説明しています。その組織図の中で、につこばまちづくり運営協議会と、学校運営地域支援本部との連携を打ち出し、今まで以上に小中学校を地域全体で支える仕組みの必要性を考えていました。そこで、6月12日に改めて会を開き、その連携の仕方を具体的に協議していくことになりました。

2 教育振興費について

西小林中校区の3校は、地域の方々から「教育振興費」の名目で、予算面での支援をいただいております。これは、教育を行う上で子供たちの学びに無くてはならないものになっております。ただ、振興費については、地域の方々へのお知らせや報告が各校で異なっており、説明不足から理解が不十分であったり誤解を招いたりすることもあったとご指摘を受けました。

これから、教育振興費の御協力お願いと報告は回覧板を通じて必ず行います。今年度も御協力をよろしくお願いいたします。